

第46回全国合研 in 福岡 事務局ニュース No.13

2013/12/28

連絡先:福岡県保育センター 福岡市中央区大名1丁目10-25 092-761-5234

http://www.12.plala.or.jp/hoiku/ e-mail:center5234@rose.plala.or.jp

第5回福岡県実行委員会を12月14日行いました。実行委員会では、広島石川先生から全国合研への思い、取り組みについて話しを聞いた後、各ブロックの取り組みなど情報交流をし、各部に分かれて話し合いました。

また、実行委員会では、各自治体や団体への後援依頼をできるだけ12月中に終わるようお願いをしていました。皆さんのご協力で残り10自治体となりました。ありがとうございました。後援をいただいたところは、本方に掲載をします。後援依頼ができていないところは、チラシの原稿締め切りに間に合うようお願い致します。

広島 ながよし保育園 前園長 石川幸枝先生

毎年、1万人規模の研究集会を成功させてきている保育団体は他に無く、今日の保育制度を守り、発展させてきた力が「合研」に結集している。合研では、たくさんの人たちと保育への思いを若手、ベテラン関係なく共有でき、明日からの保育に元気をもらえる。保育園開園5年目に広島合研開催となり、取り組みの中で目標数にこだわるのが、目標達成するために取り組みを具体化させ、色々なアイデアが生れてくる。楽しみながら困難な課題に挑むといろんな知恵と力が湧いてくる。全世帯の保護者が参加できるようにするためには、参加費の補助が必要。バザーで資金作りをし、全世帯に参加券を配布することができた。しかし、参加券を配布できるようにしただけでは、参加者登録につながらなかった。オープニングに親子で参加する企画があることなど合研の魅力を伝え、参加者登録数が目標達成した時には、保護者と一緒にくす玉でお祝いをした。広島合研を終えるとそれまでの保育園と空気が一変した。保護者が合研に参加し、保育者の保育への思いなどを肌で感じ、子どもの成長を願う仲間としての発言が聞かれるようになった。保護者との手つなぎで保育制度を後退させることなく、充実発展させていくためにもその力を「合研」で大きくしたいと話されました。石川先生の話しを聞いての会議は、行動が具体的にイメージでき、たくさんのアイデアが出されました。

組織

①園まわり、施設まわりの具体的な方法を考える。

②保護者をどのように組織していくか

③友人、知人に広めていく

④宣伝隊の活用

福岡市:1月中に1回目の施設まわりをする

グッズ:「合研」おしらせリーフ 名刺 合研DVD など



ちいさいなかま

①購読数の拡大(目標1300冊)

②合研当日の取り組み

③「ちいなか」を広めていくために
各保育園の取り組み

・職員会議で毎月読み合わせを実施

・懇談会の資料に活用し、保護者へ宣伝

・園だより「ちいなか」宣伝ページを掲載

企画

福井さんが九州の保育が生まれた歴史、福岡方式として民間活力が導入され、大規模園が主流の福岡の保育などを話してくれました。「合研」のオープニング、開催地企画について12月19・26日に企画会議を行いました。

実行委員・要員大募集

福岡合研の成功に向けて、福岡県実行委員会では「実行委員」を大々的に募集しています。県内では、地域ブロックごとに「実行委員会」を立上、取り組みを進めています。参加者の組織をはじめ、集会運営にはたくさんの方々の協力が不可欠です。多くの方々に「合研」を知ってもらい、参加してもらうため、是非ともご協力をお願いいたします。

実行委員(要員含)目標人数

12月末 200名 1月末 300名 2月末 400名 3月末 500名

12/26 現在 161名 12/28 現在 205名

運営、企画などに携わっていただける方は
勿論、合研を知人に広めることはできるよという方も
もちろん大歓迎です



12月目標達成